

四日市でプチ留学体験!?

# 高校生 地球環境塾

本市では毎年、夏季の約1週間、姉妹都市であるロングビーチ市(アメリカ)、友好都市である天津市(中国)、そして本市から、それぞれ4人の高校生が参加し、環境をテーマに学習し交流する「地球環境塾」を開催しています。若い世代が未来の地球環境について、他国の生徒と共に学び、過ごす1週間についてご紹介します。



各都市からの参加者は1週間、ICETT(国際環境技術移転センター)で共同生活を送ります。研修の拠点となる場所です。

ボランティア通訳と一緒に寝泊まりします。生活面での言葉をサポートしてくれるので安心!



四日市公害と環境未来館や四日市市クリーンセンター、市内外の企業などの見学を通して、環境への取り組みなどについて学びます。

地球環境についての知識を深め、将来に向けて自分たちができることを考えます!



## 参加者の声(アンケートより)

- 地球環境塾に参加して、将来の目標と一生の友達ができた
- 自分の気持ちや意見をなかなか英語で表現できず、もどかしい思いをしたので、今後はもっと英語力を磨いていきたい
- 日本のごみの分別が複雑で驚いた。自国でも呼び掛けていきたい

思い出に残る夏休みに!



最終日には、学んできたことについてグループ発表を行います。



四日市の特産品であるかぶせ茶について学んだり、伝統工芸品である日永うちわを作ったりします。日本文化を学ぶとともに、市民との交流を図っています。

あなたも  
参加しませんか



環境に興味を持っている、市内に在住、または通学する高校生なら、誰でも参加が可能です(定員4人。参加無料)。今後の募集については、「広報よっかいち」などでお知らせします。